

科目名 「 歯科衛生統計 」

学年	学期	科目責任者
3	前 学期	後藤田 宏也
科目ナンバリング	B-5-③- I -16	
単位数	1	
学修目標 (G I O)	歯科保健を進めていくうえで、実態を調べて記録しそれを分析することは大切なことである。しかも、この過程において可能な限り定量的に取り扱うことが要求されることが多い。衛生統計では、歯科保健に必要な統計の基礎理論と、歯科保健に関わる調査で用いられることの多い各種指数の取り扱い方法やまとめ方について学ぶ。	
担当教員	後藤田 宏也・田口 千恵子・鈴木 到・坂爪 陽香	
教科書	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み3 保健情報統計学(医歯薬出版) 大学4年間の統計学が10時間でざっと学べる 文庫版 (角川文庫) 配布プリント	
参考図書		
評価方法 (E V)	平常試験 (100点満点) を重視するが、授業で課された提出物も評価の対象にする。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯科医師の実務経験を活かし、歯科衛生統計を説明する。 理論も大切、実務も大切。数字の取り扱いに慣れてしまおう。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 5/22	保健情報統計概論	【授業の一般目標】 保健情報と保健統計について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 保健情報を説明できる。 保健統計を説明できる。 保健情報の種類を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、保健情報と保健統計について調べる。 復 習時間：30分、配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 有 【学修方略 (LS)】 講義	後藤田宏也
第2回 5/29	国家保健統計と人口保健統計	【授業の一般目標】 国家保健統計について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 統計法について説明できる。 口腔保健に関係する主な国家統計について説明できる。 人口静態統計および人口動態統計について説明できる。 【準備学修項目】 (30分) 予習時間：30分、国家保健統計について調べる。復習時間： 30分、配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 有 【学修方略 (LS)】 講義	後藤田宏也

<p>第3回 6/5</p>	<p>疫学</p>	<p>【授業の一般目標】 疫学の方法について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 ・疫学の方法について説明できる。 ・疫学の定期および概要について説明できる。 ・疫学の方法について説明できる。スクリーニングについて説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、疫学の方法について調べる。復習時間：30分、配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 有 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>田口千恵子</p>
<p>第4回 6/12</p>	<p>歯科疾患の指標 (齲蝕と歯周疾患)</p>	<p>【授業の一般目標】 齲蝕の指数と歯周疾患について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 齲蝕の診断基準について説明できる。齲蝕を表現する指数について説明できる。歯周疾患の評価の条件を説明できる。歯周疾患に応用される指数について説明できる。 【準備学修項目】 (30分) 予習時間：30分、齲蝕の指数について調べる。歯周疾患の指数について調べる。復習時間：30分、配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>鈴木 到</p>
<p>第5回 6/19</p>	<p>歯科疾患の指標 (口腔清掃、歯のフッ素症および不正咬合の指標)</p>	<p>【授業の一般目標】 口腔清掃の指数、歯のフッ素症、不正咬合およびその他の歯科保健の指標について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 口清掃状態を評価する指数について説明できる。歯のフッ素症の指標について説明できる。不正咬合の指標について説明できる。その他の歯科保健指標の指標について説明できる。 【準備学修項目】 (30分) 予習時間：30分、口腔清掃の指数について調べる。復習時間：30分、配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>坂爪陽香</p>
<p>第6回 6/26</p>	<p>歯科疾患の疫学的特性と保健統計の方法</p>	<p>【授業の一般目標】 歯科疾患の疫学的特性と保健統計の方法について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 齲蝕の疫学的特性について説明できる。歯周疾患の疫学的特性について説明できる。データの特性について説明できる。代表値、散布度および相関について説明できる。検定について説明できる。その他の保健統計の方法について説明できる。 【準備学修項目】 (30分) 予習時間：30分、歯科疾患の疫学的特性について概説できる。復習時間：30分、配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>田口千恵子</p>

<p>第7回 7/3</p>	<p>歯科疾患実態調査 と保健情報の分析 手順</p>	<p>【授業の一般目標】 歯科疾患実態調査と保健情報の分析手順について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 歯科疾患実態調査の調査内容について説明できる。歯科疾患 実態調査の調査結果について説明できる。保健情報の収集に ついて説明できる。調査について説明できる。母集団と標本 抽出について説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分，歯科疾患実態調査について調べる。復習時 間：30分，配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>鈴木 到</p>
<p>第8回 7/17</p>	<p>平常試験および 解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 歯科衛生統計学の重要性について修得する。 【行動目標 (SBOs)】 歯科衛生統計学の重要性について具体的に説明できる。 【準備学修項目】 (60分) 予習時間：30分，歯科衛生統計学の重要性について調べる。 復習時間：30分，配布資料の確認 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>後藤田宏也</p>